



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

佐土原ロータリークラブ週報

【拈華微笑】(ねんげみしょう)
言葉なしで思いを伝えるということ



Lend a Hand
手を貸そう

2003-2004年度 国際ロータリーのテーマ

第818回 平成15年12月17日(水)

【本日のプログラム】

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「それでこそローター」
3. 四つのテスト唱和
4. 食 事
5. 会 長 の 時 間
6. 幹 事 報 告
7. 委 員 会 報 告
8. ゲ ス ト 卓 話
(料理学生 李 君)
9. 点 鐘

【炉辺会合&年末懇親会】

次 回 予 告
★12月24日(水)
年末懇親会

★12月31日(水)
年末特別休会

佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週水曜日(12:30~13:30)	会 長	中武 幹雄
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	林 厚雄
事務局	宮崎県佐土原町大字下瀬阿3887-17 ☎880-0212	幹 事	梶田與之助
	TEL及びFAX 0985-73-7170	会 計	岩切 正司
		会費委員	池田 仁志

第 8 1 7 回例会記録

(2003. 12. 10)

☆会長の時間

会長 中武 幹 雄 君

皆さん今日は。今日は第817回の例会です。暦の上では12月7日を「大雪(たいせつ)」と云い北風が枯木立ちをゆるがし、寒さが厳しさを増す頃、とあります。昨日は五ヶ瀬では初冠雪が見られたそうです。やっと冬到来と云う事でしょうか。

さて、今日は年次総会となっておりますので、後ほど次年度の役員と各委員会の委員長の選出を致したいとおもいます。よろしくご協力の程お願い致します。

12月3日の夜、宮崎市内で会長・幹事会が開催され、次期幹事の藤堂君に行って頂きました。ご苦労さまでした。

会議の概要の報告を致します。始めに各クラブの近況報告がありました。そしてガバナー補佐より、ガバナー公式訪問で感じたことの報告があり、コピーしたものを配布しましたので、ご参照下さい。

次年度

- ①新世代フォーラムは宮崎北RCの担当で、期日は平成16年9月4日(土)
 - ②GSEの受入れは市内6クラブで担当、佐土原、西都、高鍋の担当はないようです。
 - ③IMは宮崎中央RCが担当。第一部—講師として、ロータリーの源流の編集長である、田中 毅氏を招く予定との事。
(ロータリーの事についてとても参考になる話が聞けるのではないかと期待している)
- 第二部—中部分区から5名、南部から2名を選出、「ロータリーと私」という題で、10分間お話をさせて頂くということで、佐土原からは入会2年以内の方を出すようにと依頼がありました。そして、発表者の中から、表彰者を選出されるそうです。
- 開催日時は平成16年3月7日(日)午前9時から12時30分迄。
全員登録 登録料 1名¥3,000
以上、概略の報告です。

次の例会(17日)は前にお知らせしました様にゲスト卓話者をお迎え致します。米山奨学委員長の宮原君の手配で、高鍋RCの奨学生、中国の『李君』です。出来たら全員出席し、卓話を聞いて頂きたいと思います。

先週は「合理的ロータリー主義」について、土肥浩右氏の著書からお話致しましたが、今日は、「黄金律」の考え方について述べてみたいと思います。暫く耳をお貸し下さい。1915年(延4年)に制定され、1916年の大会で、ガイ・ガンディガーによって「ロータリー通解」として参加者全員に配られ、職業奉仕の集大成とさえいわれた「道徳律」はその後、その中に言及されている「黄金律」を巡って特定の宗教に偏っているという批判が続出し、最終的にあらゆるロータリーの規約や文書の中から姿を消してしまいました。ロータリーの職業奉仕理念が希薄になってしまった今日、この「道徳律」の背後に潜むロータリーの奉仕理念を再考すればするほど、改めて先輩達の思考の素晴らしさに感動を覚えます。

ここで改めて、黄金律から引用された「全て人にせらんとする事は、他人にもその通りにせよ」という一節は、キリスト教のみに特有な戒律かどうかを調べてみると、世界中の様々な宗教や哲学的思考の中に同様な思考が数多くあることが分かりました。そこで、この黄金律の様々な表現例を紹介してみたいと思います。

エジプト→他人のために良かれと自ら望んだことを獲れぬ、それをしてあげなさい。

ペルシャ→あなたが人からして貰いたい事を、人にしてあげなさい。

仏教 →他人の幸せを、自ら望んで獲れぬ。

イスラム教 →あなたがして貰いたくない様な方法で、あなたの兄弟達を獲ってはならない。

ギリシャ→隣人から敬意を獲かせる様な事をしてはならない。

ローマ →すべての人が心に刺み込んでおかなければならない法律とは、あなた自身の社会の人達を愛する事である。

ユダヤ教→あなたの隣人から、して貰いたくない事を、隣人にしてはならない

キリスト教 →全ての人にせらんとすることは、他人にもその通りにせよ。

このように、黄金律は全ての宗教や哲学的思考の中で、ほぼ同じ表現で述べられており、

例えば、宗教と奉仕哲学との差があったとしても、隣人に対して、己を捧げる事が道徳上の義務であり、人生の全ての部門で、それを適用する事を説いた、ロータリーの奉仕理念と合致する事は間違いないと思います。今日は、ロータリーの炉辺談話の中から「黄金律の考え方」を紹介致しました。

一口メモ

“交通事故対策例・注意点”

12月は事故の多い月です。歩行者について。歩行者にも過失がある事故が多いです。

「飛び出し」一駐車車両や走行車両の直前、直後の横断に注意しましょう。歩行者は夜間の道路横断中の事故防止の為、靴の側面にも反射板を取り付ける事も事故対策の一つです。又、横断中の歩行者の6割は横断後半、歩行者の左側から走って来た車との事故、これは左から走って来る車との安全の見極めが甘く、横断中の安全を怠って起きる事故例です。運転者から発見されやすい明るい色の服装を着用し、目立つ様にしましょう。

会長の時間を終わります。

☆幹事報告

幹事 髙田 與之助 君

1. 例会変更、休会通知

①12月24日(水)は忘年会の為、

時間 18:00~

12月31日(水)は特別休会

小林 RC

野菜の話

“レタス”

レタスの歴史はとても古く、紀元前600年頃には食用として利用され、古代ギリシャの哲学者アリストテレスも食べていたと言われ

ています。レタスは日本名で「ちしゃ」と呼ばれ、日本へ初めて入って来たのは10世紀の事。その頃のレタスは現在食べられているものとは違う種類でした。現在のレタスは明治になってから、欧米より渡来しました。

レタスは大きく分けると、茎レタス、立レタス、葉レタス、玉レタスの4種類になります。一般的に馴染みがあるのは、巻のしっかりした結球型の玉レタスで、更にクリスピー型とバター型に分かれます。レタスとして出回っているのはクリスピー型の方で、バター型は結球レタスを結球前に収穫したものを言います。俗に言うサラダ菜の事です。又、葉レタスの一種には仄かな苦味が特徴のサニーレタスがあります。レタスにはビタミンA、C、E、鉄分や食物繊維、カルシウム等が含まれています。ビタミンCには胃の粘膜を強くする働きがあり、ビタミンEには新陳代謝を活発にして、老化を防ぐ効果があります。貧血や冷え性の人にもお勧めです。又、茎から出る白い液体の中にはラクッコピコリンと言う成分が含まれています。これは野菜や果物の香りや苦味の成分であるテルペン的一种で、沈静、催眠効果があるため、快眠を促すと言われています。

☆出席報告

委員長 後藤 明夫 君

会 員 数	27名
例会出席者	19名
出席率	70%
メーカーアップ者数	3名
修正出席率	81%
欠席者名	齋藤 旭 坂 楓 藤

☆会計より

会計 岩切 正司 君

会計より、ご報告致します。

昨日、福井輝文君よりポール・ハリスフェローとしての入金 \$1,000 があり、財団に振込を致しました。

記念品の楯等は後ほど来ると思います。

11月に藤堂君の入金があり、12月には福井君で、当クラブで10人目、寄付額\$10,000になりました。

また、あと続いて下さる方がありますよう、お願いいたします。

☆米山奨学委員会

委員長 宮原建樹君

先ほど会長よりお話がありましたが、来週17日(水)は、高鍋RCがお世話する、中国の米山奨学生の李偉君が参り、卓話をして下さる予定です。

まだ、履歴書を頂いておりませんので、詳しくは分かりませんが、42~43歳位で、中国では大学院生として、勉強中の方で、獣医さんとかも聞いております。

是非、出来るだけ沢山出席して、卓話を聞いて頂きたいと思っております。



山脇忍君より、病気見舞いのお返しに、立派な時計を戴きました。ここ石崎浜荘と相談して、最も良い場所に掛けさせていただきたいと思っております。

お元気に帰って来て頂き、大変喜んでおります。今後もどうぞ元気に、我々のご指導をお願いしたいと思います。

ありがとうございました。

会長 談



Happy Voice

誕生日が来るのは、嬉し、悲しですが、お祝いを戴くのは、矢張り嬉しく思います。

ありがとうございました。

岩切 文代

お祝いを有り難うございます。

世間ではもう若くは無いのですが、ロータリークラブではまだまだ若者と自負しています。これからもよろしくお願い致します。

柳田 光寛

いくつになっても誕生日にお祝いを戴いたら、嬉しいものです。

ありがとう御座いました。

吉田康一郎

誕生日有り難う御座いました。

池田 良子

いつも佐土原ロータリークラブの皆様にはお世話になります。

又、今年も誕生日のお祝いを戴きまして、ありがとうございました。

来年も楽しみにしております。

福井 輝文

八重子

愛する佐土原ロータリークラブの皆様から今年も誕生日のお祝いを戴き、幸せ一杯です。

垂水 節子

49回目の結婚記念日を迎えることになりました。お祝いを有り難うございました。

世界中の人々が平穩に暮らせる時が到来するために、ロータリーの存在はますます重視されると思います。

垂水 敏雄

